

まんまるはーと月形町



# 月形町

旬の新鮮情報

## 2006年6月号



**小学生へ  
ペットボトル苗プレゼント!**

### 6月のこよみ

——(小) 水無月 (みなづき)——

正しくは「水之月・みなづき」田の水がもつとも必要な月のことです

- 1日【気象記念日】
- 6日【芒 種】穀類のタネをまく大切な時期
- 11日【入 梅】つゆの季節にはいること
- 18日【父 の 日】
- 21日【夏 至】  
太陽が黄道の北端を通る日なので、北半球  
では1年中で最も昼が長い日

### 今月の行事予定

- 19~22日 第1回定期監査
- 27日 第5回理事会



# 高品質米を目指し田植え作業スタート!!



五月上旬より、札比内方面を  
かわきりに、各地で代掻き作業  
がスタートし、五月十八日、月  
形町管内トップをきって、札比  
内地区(上葛 泰隆氏・写真左)  
で田植え作業が開始されました。  
今年の春先は、降雪の多さか  
ら融雪が遅く、一部の地域では、  
作付け体系に影響がありました  
が、札比内方面の田植え開始は、  
昨年と同日の始まりとなりまし  
た。

今後天候に恵まれ、高品質米  
の出荷となるよう願うばかりで  
す。



札比内地区



新富地区



南札地区

代掻き中

各地の作業風景

田植え中



南耕地地区

五月二十二日、月形町果菜生産出荷組合は、「北海カンロ」の初出荷を行いました。出荷したのは、南札一 横井 廣實さんで、一箱八キロ入を十八箱、果菜集荷場へ出荷しました。今年の初出荷は、融雪が遅く低温の影響により、昨年より九日遅い出荷となりました。翌二十三日には、札幌丸果市場でせりにかげられ、最高値は、三十一箱が二万円の値を付け競り落とされました。

今年のカンロの出来具合は、玉のび・糖度(十一・五度)も申し分ないとの事です。今後果菜生産出荷組合は、メロン・スイカ等初出荷が続き、七月中旬にピークを迎えます。



ダイナマイトスイカ出荷まで30日



花き(カサブランカ)生育中



大豆ローター作業



フォトニュース

五月十八日・十九日撮影



カンロ出荷中



メロン出荷まで40日



ぶんぶん蜂による受粉

# 小学生に ペットボトル苗 プレゼント



いくのは、月形小学校（三年生から六年生一四名）と札幌市大谷地東小学校（五年生一十九名）です。

児童達は、直前まで町内の水田で、自分たちの手により田植えを行っており、ペット苗を受け取った児童達は、「目の前で直接観察できるのはうれしい、大切に育てます。」と話していました。プレゼントされたのは、さらに397・ななつぼし、ともに三十個づつで、今年で二年目の贈呈となりました。



五月二十六日、月形小学校体育館において、JAより40のペットボトルを再利用した観察用苗（米ペット苗）が代表の児童へ柴田組合長、高橋業務部長より贈呈されました。

今後育て観察して

# 普及センター試験ほ田植え



時観察するとともに、町内の環境に合う品種を検討する予定となっています。



で約3aを手植え作業で行い、「きさら397・ほしのゆめ・ななつぼし」を中苗・成苗と生育状況の違う苗を植えていきました。

今後、ほ場の稲の生育状況を、随時観察するとともに、町内の環境に合う品種を検討する予定となっています。

五月二十九日（月）空知農業改良普及センターの試験ほ田植え作業が北農場一の鹿嶋 春雄さんのほ場で行われました。

当日は、雨が降り続ける中、農業改良普及センター・役場・JA職員の十名

JA職員は、コンプライアンスの重要性を改めて再確認しました。



五月三十日JA職員は「コンプライアンスと不祥事対応について」と題して、JA北海道中央会岩見沢支所大辻氏を招き研修会を行いました。

研修は、資料を基に十の項目について、事例等を織り交ぜながら解りやすく解説されました。

コンプライアンス  
について学ぶ



## 水稻

### 一、初期茎数の確保

本年は、春先の気温が低く経過し地温の上昇が悪い場合が見られます。今は分げつ確保に最も重要な時期です。こまめな水管理にとめましょう。好天時は、浅水にして水温を確保し、低温・強風などの天候不良時は深水で稲体の保護に心がけてください。水深調整は、気温と水温の格差の少ない早朝に実施します。(図一) 大型水田が多く、天気予報を利用し、前もって状況を確認することが重要です。波板などの利用により、水尻と水口の水深格差を無くすることにより、生育を心がけます。

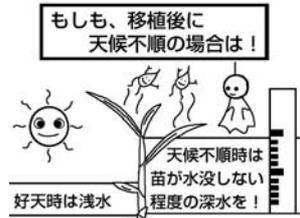


図1. 低温時の水管理

第一世代幼虫は六月下旬頃は水田周辺の雑草地に生息しています。草刈りの実施で、発生密度を低下させます。

○イネドロオイムシ

六月下旬から産卵が本格化します。一株に二卵塊以上確認した場合、ふ化直後に防除を実施します。(泥が大きくなると薬剤の効果は低下します)

○フタオビコヤガ

六月中旬から第一回目の幼虫発生期となります。上位二葉に食痕が目立つ場合は、防除を実施しましょう。

### 五、置床の準備

育苗終了後の置き床は、堆肥の投入や緑肥の作付けなど土づくりを行います。また、土壌分析を実施し、次年度の良苗確保に努めます。

### 二、ワキの防止

春先の乾燥が悪い場合は、気温の上昇とともにワキによる、根の活性低下が心配されます。水の入替えで根域へ酸素供給に努めましょう。除草剤の処理層を確保維持するために、生育初期の中心は避け、中干しの時期は幼穂形成期前に実施しましょう。

### 三、深水管理の準備

入水前に畦の点検を行い深水管理に備えましょう。

### 四、害虫の防除について

○カメムシ

## 畑作

### 一、小麦の管理

赤かび病は、感染すると不稔や子実に赤かびが付着し、感染粒になる病気で、発生が多いと減収します。さらに、かび毒のDONが基準値(一・一)を超えたり、感染粒が検出されると流通させることができません。適期に、適正な体系防除を行いましょう。

#### 【防除時期】

赤かび病は、開花始めから乳熟期頃までが感染の危険性が高いので、小麦の生育状況をよく観察することが大切です。

一回目の防除は、好天が続いていれば開花極始頃、曇天が続いていれば出穂前期頃に実施してください。

二回目の防除は一回目の防除から七、十日後に行いますが、降雨が予想される

場合は間隔を短くします。

表2. 赤かび病の防除体系例

時期	薬剤名	使用倍率	備考
① 6月上旬	シルバキュアフロアブル	2,000	・初回防除は出穂揃3日後をめどに行う。その後、7~10日間隔で行い降雨前の防除に努める。 ・4回目の防除薬剤は状況に応じて選択するが、最終はチルト乳剤とする。
② 6月中旬	ストロビーフロアブル	2,000	
③ 6月下旬	トップジンM水和剤	1,000	
④ (7月上旬)	(ストロビーフロアブル)	2,000	
④ 7月上旬	チルト乳剤 25	1,000	
または	+	+	
⑤ 7月中旬	エルサン乳剤	1,000	

【希釈水量】  
少量散布では効果が不安定となるので、1a当り一〇〇ℓ以上で防除してください。

表1. 出穂の平年値 (ホクシン)

出穂始	出穂期	出穂揃
6/3	6/5	6/7

開花極始とは？  
1穂でも開花したほ場の状態を便宜上「開花極始」と表現しています。好天が続いている場合は出穂期の3日後が目安です。

三回目以降も二回目の防除間隔と同様に行ってください。(防除農薬は表二参照)

### 二、大豆の管理

(一) わい化病の防除  
大豆のわい化病はジャガイモヒゲナガアブラムシによって媒介されるウイルス病で、感染すると草丈が極端に低くなり、葉の黄化や縮れが見られ、特に生育初期に感染すると大幅な減収になります。

【防除時期】  
ジャガイモヒゲナガアブラムシは例年五月下旬頃より発生が始まります。一回目の防除は初生葉(子葉の次の葉)の展開した頃。

二回目の防除は一回目の防除の七、十日後を目安に実施してください。

【防除農薬】  
薬害を避けるために、合成ピレスロイド系の農薬を散布してください。(表三参照)

また、ほ場周辺のクロバー類は、わい化病の保毒源の場合が多いので、除去に努めてください。

(二) 尿素の葉面散布  
小麦の粒張りを良くするために、赤かび病防除の一回目と二回目に尿素の葉面散布を行います。

一回の散布量は水一〇〇ℓに尿素一、一・五kgを目安とします。

ただし、尿素の葉面散布により、蛋白が上がる傾向にあるので、小麦の生育状況をみて判断してください。

また、高温時の散布は障害が出る恐れがあるので、晴天日の日中は避けましょう。

表3. ジャガイモヒゲナガアブラムシの防除農薬例

薬剤名	処理方法	処理濃度
アディオN乳剤	茎葉散布	3,000倍
ハイオフME乳剤	茎葉散布	2,000倍
バイスロイド乳剤	茎葉散布	2,000倍

(二) 中耕

中耕作業は通気性や透水性の改善、除草に役立ちます。

除草剤(土壌処理剤)の効果が無くなる頃から始め、着蕾期頃(七月上旬)までに三回程度実施してください。

根を切断しないように、一回目は広く、浅くして、二回目以降は徐々に狭く、深くしていきまます。

## 野菜

### ポジティブリスト制度導入について

#### 一、農薬の取り締まりについて

農薬については、農薬取締法と食品衛生法の二つの法律で取り締まりが行われています。簡単に言えば農薬取締法は、農薬の使用について規制し、食品衛生法は農産物などの薬物の残留を規制する法律です。

#### 二、ポジティブリストの内容

食品衛生法の改正により、五月二十九日からポジティブリスト制度が施行されることになりました。その内容を簡単に言えば、食品の薬物残留検査の種類を現在の二五〇成分から約八〇〇成分へと大幅に増やすものです。また、罰則も強化され、食品に規制値以上の薬品の残留が確認された場合、業者への回収命令と業者名の公表が行われます。

#### 三、注意すべき点

生産者の皆さんは、このような記事を見ると不安が募るかもしれませんが過剰な心配は無用です。幾つかの点を特に注意することが重要です。注意すべき点は、

- ①ドリフト(他作物への薬剤飛散)
- ②育苗ハウスでの後作
- ③防除機(タンクの洗浄)の点です。

#### 四、ドリフト対策

次の点は必ず実施してください。

- ①防除の前に近所で連絡し合うこと。
- ②ブームスプレイヤの圧力を2Mpa以下にすること。
- ③防除の基本を守ること。

可能であれば以下の点も実施すると農薬汚染の危険性が少なくなります。

- ①ブームスプレイヤにドリフト対策ノズルを使用する。
- ②畑の間に背の高い緑肥を植えて緩衝帯とする。
- ③近接するほ場では、登録が共通する農薬を選択する。

#### 五、育苗ハウスでの後作

以下の場合、育苗ハウスで後作を行うことは可能でしょう。

- ①育苗中に農薬を使用していない。
- ②地域、生産組織で安全基準を設定し出荷時検査を行う場合。

今後、育苗ハウスに関する農薬残留の情報判明次第、情報提供を行う予定です。すでにご協力をお願いします。

### セイヨウオオマルハナバチの特定外来生物指定について

来年度春からセイヨウオオマルハナバチの使用は、許可制に移行する予定です。今年度中に提出資料を揃えておく必要があるので準備をしておきましょう。

#### 一、申請に必要な資料

- ①ハウスの図面  
平面図、真上、真横からの図面
- ②施設の写真  
ハウス全景、天窓と側窓のネット、出入口のネット
- ③細部構造図  
地域の中のどの位置にハウスがあるか五〇〇〇分の一の概略図

#### 二、今後に向けたセイヨウオオマルハナバチの管理

屋外に放飼などの違反をした場合、来年度以降罰則が適用されることがあります。

- ①マルハナバチは必ずネットを設置してから放飼すること。
- ②使用後は必ず殺処分すること。右記の二点を必ず実施しましょう。

## 花き

### 夏期の高温に備えて(高温対策)

二年続けて「猛暑」となりました。今年は高温対策を万全にしておきましょう。そのためには、今月以降定植のものは、左記の備えをしておきましょう。

#### 一、マルチ

白黒ダブルマルチや銀マルチを被覆しておき地温上昇を防ぎます。

#### 二、遮光ネット

遮光率の異なる(遮光率の低いものと高いもの)を用意しておき、強日射・低日射など天候にあわせた遮光ネットの利

用によりハウス内気温の上昇を防ぎます。(注意)

- ①カーネーション等の強日射量が必要なものは、遮光ネットを被覆しない。
- ②トルコギキョウ等の開花時に遮光することによって花色が薄くなったり色流れが発生するものは十分注意する。
- ③花蕾形成時の低日射によりブラインドが発生するユリやトルコギキョウなどは十分注意する。

#### 三、換気

強制換気や天窓のないハウスは、ハウス入り口上部のビニールを開閉できるようにし、ハウス上部の高温になっている空気をぬぎます。

#### ◆ゆりの葉焼症軽減対策

高温年には葉焼症が多く発生します。次の方法を行うと軽減できます。

- ①植え付け後の遮光ネット被覆による地温上昇防止
- ②稲わらマルチによる地温上昇防止
- ③植付は深植えとする。
- ④プレ・ルーティング(定植前の上根発根処理)

#### ◆トルコギキョウのロゼット防止

播種から本葉四葉までは(育苗中)、高温によるロゼットが発生します。二〇℃以上の夜温にせず十五℃程度の夜温とする。

また、定植時の断根や植え傷みによりロゼットが発生する場合もあるので定植作業は丁寧に行います。

空知地区JAグループがおくる

# 中古遊休農機・自動車展示即売会開催!!

特選中古車350台、中古農機1300台大展示!!

日時：平成18年6月24日(土)~25日(日)

1日目：9:00~17:00(農機は16:00まで)

2日目：9:00~16:00(農機は15:00まで)

場所：南空知流通団地

(住所：岩見沢市志文町377番地5)



会場はこちら

各メーカー新車、中古車、各種中古農機具取り揃えております。

## イベント 軽トラック抽選会開催!!

コミコミ68万円!!



※両日各1台



主催：空知管内JAグループ  ホクレン  株式会社  
ホクレン油機サービス  
協賛：空知管内系統協力販社

# サマーキャンペーン2006

期間 6月1日～7月31日

○定期貯金20万円以上100万円未満の新規契約か  
定期積金30万円以上(給付契約額)の新規契約で  
抽選で下記のいずれか1つプレゼント!

- A賞：調味料セット
- B賞：日用品セット
- C賞：ちよきんぎょセット

※窓口での契約に限らせていただきます。



○定期貯金100万円以上の新規ご契約で  
月形メロン(2玉入)プレゼント!  
※窓口での契約に限らせていただきます。



○さらに定期貯金300万円以上の新規ご契約で  
月形メロン(8kg)1箱プレゼント!  
※窓口での契約に限らせていただきます。

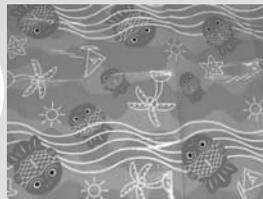
**先着5本限定**

お1人様1本限定



○貯蓄貯金口座新規開設で  
ちよきんぎょレジャーシート1枚プレゼント!

**先着10本限定**



○ATMで定期貯金の新規ご契約で  
キャンペーン期間中金利0.10%上乘せ!  
さらに預入額50万円以上でちよきんぎょ  
ちびバックをプレゼント!

※粗品は、先着10本限定



～キャンペーン適用条件～

- キャンペーンにつき、お1人様の総契約本数は、2本といたします。300万円以上の月形メロンは、お1人様1本とさせていただきます。
- 企画定期・定期積金は全て1年以上5年までといたします。
- 企画定期の預入方法につきましては、自動継続とさせていただきます。
- 今回はじめてご成約されるお客様は身分証明書をお持ち下さい。
- 定期100万円以上の契約粗品の月形メロンは、7月下旬から8月上旬頃のお渡しとなりますので、ご了承下さい。
- この企画は、JA月形町独自のもので他JAでは取扱をしておりません。

## 理事会だより

### 第四回理事会議案

(五月十七日開催)

報告第一号 平成十八年度

四月末現在組合員の動向について

報告第二号 平成十八年度

四月末現在財務状況について

報告第三号 平成十八年度

四月末現在事業計画・実績対比について

報告第四号 平成十八年度

四月末現在子会社(エーコープつきがた)の財務状況について

報告第五号 南中空知三J A

組織強化研究会役員研修会の開催について

報告第六号 平成十七年度事

業 農協経営分析結果について

報告第七号 内部審査結果に

ついて

報告第八号 平成十八年度

第一回(五月末)購買品現品棚卸しの実施について

報告第九号 理事に対する共

済担保貸付について

議案第一号 平成十八年度

長期共済一斉推進の実施について

協議案第一号 平成十八年産

米集荷・販売基本方針(案)について

**ホクレン**  
スタンド情報

ハイオク	<b>144</b>	円/ℓ(税込み)
レギュラー	<b>134</b>	円/ℓ(税込み)
軽油	<b>114</b>	円/ℓ(税込み)
灯油	<b>83</b>	円/ℓ(税込み)

(6月1日現在)



## 農協文庫

### 6月号 新刊のお知らせ



今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課まで連絡下さい。

#### 酒育のススメ

著者 魚柄 仁之助

日本酒との上手で賢いつきあい方、すなわち「酒育」を魚柄流に解説。既成概念にとらわれない新しい日本酒のみ方、酒に愛される作法などを、ユニークな視点と軽妙な語り口でアドバイスします。

#### 食育実践プログラム CD-ROM付き

編著 中村 修

本書は、各地の小学校などで食育の効果が実証されたプログラムをまとめた一冊。付録のCD-ROMには、授業の様子の映像や、教材、指導要領などが納められています。

#### 食育菜園 エディブル・スクールヤード マーティン・ルーサー・キングjr.中学校の挑戦

著者 センター・フォー・エコリテラシー

アメリカの中学校が実施した、とある「食育プログラム」。校庭を耕したり給食を作ることで、食への関心を高め、生徒たちがおたがいを理解するようになった。生徒を変え、学校風土を変えた、その成功までの記録。

#### 村上祥子流 ねばとろ健康レシピ

著者 村上 祥子

納豆、ヤマノイモ、オクラ、モロヘイヤなどねばねばとろの食材は食べやすく、栄養価も高いため、夏バテにも最適。電子レンジも使いながら手早く簡単においしくできる健康料理のレシピ

#### やさしい家庭菜園 DVD付き

監修 藤田 智・加藤義松

土づくりや栽培のポイントを写真で解説し、基礎作業はDVDに集録。季節・目的別に定番や人気の健康野菜73品種を網羅。「農家の知恵袋」などノウハウ満載で初心者はもちろん上級者も納得の一冊!